

恵飛須委員（自民議連）

令和7年3月11日

教育長職務代理者答弁実録

（教育委員会）

（問）県立高校の変革への決意とビジョンについて

単なる施設整備やカリキュラム強化にとどまらず、公立高校の役割を再定義し、新たな形の公立高校の教育を模索するとともに、地域社会との連携を強化すべきと考えるが、今後の県立高校の更なる変革への決意とビジョンについて、教育長に伺う。

（答）

公立高校の役割といたしましては、地域において、義務教育の成果を基に、国家や社会の形成者を育成するなどの役割があり、とりわけ、県立高校は、全県的な観点から、教育の機会均等や教育水準の維持・向上を図ることが求められていると考えております。

また、こうした役割に加えまして、急速に進むデジタル技術やグローバル化への対応の外、地域の持続的な発展を担う人材の育成や、子供たちの状況等に応じた多様な学習ニーズなどにしっかり対応できる教育機会を提供できる体制を整備していく必要があると考えております。

教育委員会といたしましては、生徒一人一人が、多様な社会的変化を乗り越え、広島や日本の成長・発展を担い、世界を舞台に活躍していくことができるよう、高等学校教育の更なる充実に全力で取り組んでまいります。